

情報提供（経済産業省関係）

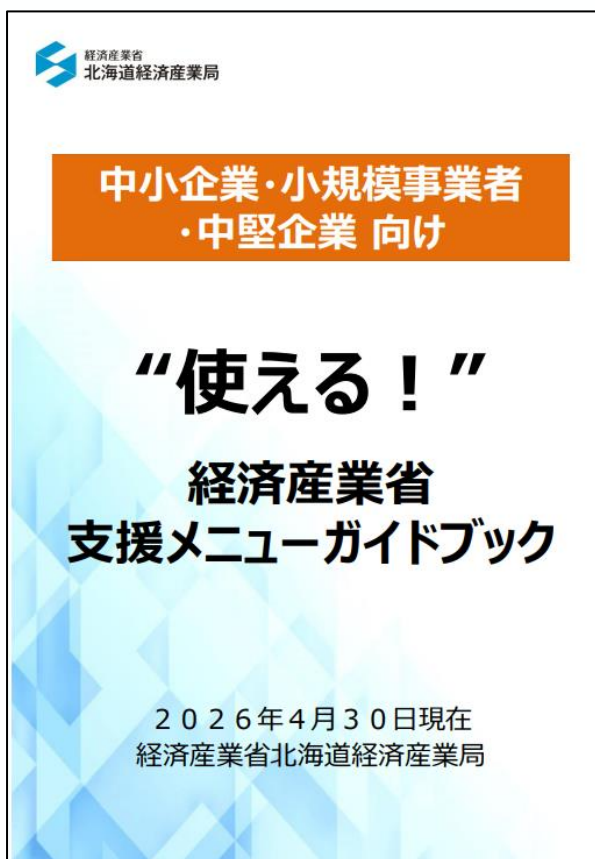
2026年7月16日

経済産業省北海道経済産業局

1. **経済産業省支援メニューガイドブック**
2. 生産性向上支援センター（別添リーフレット参照）
3. 取引適正化・価格転嫁対策
4. 中東情勢に関する情報および支援策等

経済産業省支援メニューガイドブック

- 経済産業省北海道経済産業局は、中小企業・小規模事業者・中堅企業の経営をサポートするため、支援メニューガイドブックを作成しています。補助金や税制、相談窓口、認定制度などについて簡潔にまとめています。



公募期間等の情報は随時更新しています。
(経済産業省北海道経済産業局HP)

■ 経費への補助

お悩み	支援メニュー
新製品・新サービス開発や海外需要開拓をしたい	ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金
生産性向上を実現するITツールを導入したい	デジタル化・AI導入支援事業
新市場・高付加価値事業への進出に挑戦したい	新事業進出促進補助金
省力化を実現する設備投資をしたい	省力化投資補助金
販路開拓に取り組みたい	小規模事業者持続化補助金
大規模な設備投資をしたい	大規模成長投資補助金
大胆な設備投資をしたい	成長加速化補助金
研究開発とともにその成果を事業化したい	Go-Tech事業
事業承継を契機に設備投資をしたい	事業承継・M&A補助金
海外の新市場で事業展開したい	グローバルサウス未来志向型共創等事業費補助金
省エネ効果の高い設備に更新したい	省エネ・非化石転換補助金
停電対応型の天然ガス利用設備を導入したい	天然ガス利用設備による強靱性向上対策事業費補助金
特許取得にかかる費用を軽減したい	特許料等の減免制度
知的財産の外国出願にかかる費用を軽減したい	海外出願支援事業
燃料タンク(LPガスバルク等、石油製品タンク等)等を設置したい	災害時に備えた社会的重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金
SS等の災害対応能力や経営力を強化したい	SSネットワーク維持・強化支援事業費補助金

■ 税負担等の軽減

お悩み	支援メニュー
賃上げに取り組む際の負担を軽減したい	賃上げ促進税制
設備投資に伴う負担を軽減したい	大胆な投資促進税制
	地域未来投資促進税制
	経営強化税制
	先端設備等導入計画に係る固定資産税の特例
M&Aに伴う負担を軽減したい	事業再編投資損失準備金

■ 相談への対応

経営課題について専門家に相談したい	よろず支援拠点
収益力改善・経営改善について専門家に相談したい	中小企業活性化協議会
事業承継について専門家に相談したい	事業承継・引継ぎ支援センター
省エネ・再エネについて専門家に相談したい	省エネ最適化診断
省エネについて専門家に相談したい	省エネ診断
知的財産について専門家に相談したい	知財総合支援窓口
技術情報管理について専門家に相談したい	技術情報管理認証制度に係る専門家派遣事業
まちづくりについて専門家に相談したい	中心市街地・商店街等診断・サポート事業
農林水産物・食の輸出について専門家に相談したい	日本の食輸出 1 万者支援プログラム

■ 取組の認定・認証

取引慣行の順守により企業価値を向上したい	パートナーシップ構築宣言
DXにより企業価値を向上したい	DX認定制度・DX Selection
防災・減災対策により企業価値を向上したい	事業継続力強化計画
技術情報管理により企業価値を向上したい	技術情報管理認証制度（TICS）
従業員の健康保持・増進により企業価値を向上したい	健康経営優良法人認定制度

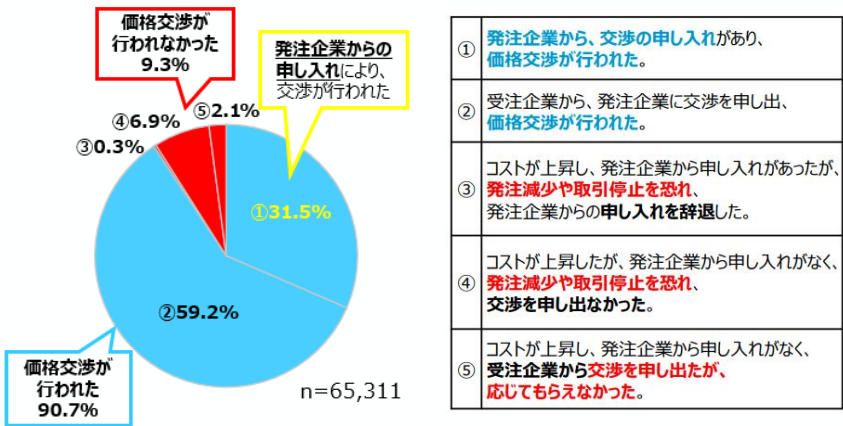
1. 経済産業省支援メニューガイドブック
2. **生産性向上支援センター（別添リーフレット参照）**
3. 取引適正化・価格転嫁対策
4. 中東情勢に関する情報および支援策等

1. 経済産業省支援メニューガイドブック
2. 生産性向上支援センター（別添リーフレット参照）
- 3. 取引適正化・価格転嫁対策**
4. 中東情勢に関する情報および支援策等

取引適正化・価格転嫁対策

- 2026年3月価格交渉促進月間フォローアップ調査によると、「価格交渉が行われた」割合は9割を超過し、価格交渉が徐々に浸透。北海道における価格転嫁率は60.0%で全国2位。他方、**価格転嫁の実施状況の業種別ランキング**（発注企業の業種毎に集計結果）では、**下位のトラック運送業**、廃棄物処理、農業・林業などは、**昨年9月時点とほぼ横ばいの結果**（※）。
- 当局では中小企業に係る取引の適正化や価格転嫁の促進を図るため、法の執行や普及・啓発などを実施。

価格交渉の状況



価格転嫁の実施状況の業種別ランキング
【発注企業の業種毎に集計】

2026年 3月			コスト増に対する転嫁率	
全体			↑	54.2% (53.5%)
業 種 別	1位	化学	↓	65.9% (66.7%)
	2位	電機・情報通信機器	↑	63.6% (60.6%)
	3位	造船	↑	62.4% (59.4%)
	⋮			
	31位	ビルメンテナンス	—	40.2% —
	32位	トラック運送	↓	34.5% (34.7%)
	—	その他	—	—

※2025年9月時点との変化幅と矢印の数の関係
↑／↓：～4ポイント上昇／下落、↑↑
↓↓：5～9ポイント上昇／下落、↑↑↑／↓↓↓：10ポイント以上上昇／下落
※（ ）内は前回の転嫁率を示す。

価格転嫁の状況の都道府県別ランキング（上位10道府県）

2026年 3月				コスト増に対する転嫁率	件数
全体				54.2% (53.5%)	91,233
都 道 府 県 別	1位	東北	秋田県	60.4% (54.1%)	582
	2位	北海道	北海道	60.0% (55.3%)	3,512
	3位	中国	島根県	58.5% (56.5%)	149

※受注企業の所在地毎の集計値。 ※（ ）内は2025年9月時点の転嫁率を示す。

北海道経済産業局は、中小企業に係る取引の適正化、中小受託事業者やフリーランス（特定受託事業者）の利益保護および価格転嫁の促進を図るため、法の執行や普及・啓発などを行っています。（北海道経済産業局HP）



1. 経済産業省支援メニューガイドブック
2. 生産性向上支援センター（別添リーフレット参照）
3. 取引適正化・価格転嫁対策
4. **中東情勢に関する情報および支援策等**

中東情勢に関する情報および支援策等

- 経済産業省北海道経済産業局は、現下の中東情勢を受け、中東関連情報や企業向けの支援策情報を提供しています。

経済産業省北海道経済産業局HP

<https://www.hkd.meti.go.jp/information/chuto/index.htm>



中東情勢の影響を受ける燃料油や石油由来の化学品・製品等の供給に関する情報提供を受け付けておりますので、是非ご相談ください。

◆ 情報提供の連絡先（メールアドレス） bzl-hokkaido-chuto-information@meti.go.jp

◆ 情報提供いただく内容

【燃料油】

販売事業者名、契約状況（油種、数量、価格、契約期間等）、今後の調達見込み

【石油由来の化学品・製品等】

供給先元、対象物資、今後の調達見込み等

◆ 情報の取扱

寄せられた情報については、関係機関と連携し、必要に応じて情報の内容・扱いについて確認させていただく場合があります。

頑張りが、“きちんと利益につながる”経営へ

北海道よろず 支援拠点 生産性向上 支援センター

残業が減らず
人が定着しない



原材料費の
上昇が利益を
圧迫している



飲食、小売
サービス業も！



非効率な業務を
見直したいが
何から
はじめれば？



設備や
ITシステムを
導入すべきか
迷っている

生産性向上の「プロ」が現場を訪問し、
次の一歩を一緒に考えます。

支援の流れ

STEP
1



電話・Webフォーム
からご相談・お申込
ください

STEP
2



お悩みやご要望を
踏まえ、現地に合う
サポーターを選定

STEP
3



現地を訪問し
支援を実施します
[無料]

STEP
4



支援後も定期的に
フォローします

本制度の概要や特長などは裏面をご覧ください

北海道よろず支援拠点 生産性向上支援センター

☎ 011-232-2014  <https://yoroze-hokkaido.go.jp/seisan/>



経済産業省
北海道経済産業局
Hokkaido Bureau of Economy, Trade and Industry



<受託機関>
公益財団法人
北海道中小企業総合支援センター

制度の特長

01

生産性向上の「プロ」が支援

「今の現場に合った」
次の一歩をプロが
一緒に考えます

02

無料・複数回の 現場訪問

「相談に行く時間がない」
そんな心配は無用
サポーターが無料で
現場に伺います

03

補助金活用にも メリット

支援を受けることで、
省力化投資補助金
(一般型)の採択審査で
加点されます(予定)

04

よろず支援拠点内 での連携支援

様々な経営課題に
専門家が連携して
支援します

※よろず支援拠点は、中小企業・小規模事業者、創業予定者の経営上のあらゆる悩みを無料で相談できる、国が設置する相談窓口です。
売上拡大、起業、資金繰り、事業承継など、様々な経営課題に対して専門家が何回でも相談に対応し、解決まで寄り添って支援します。

制度の概要

利用対象者	北海道内の中小企業者等	支援回数(目安)	10回程度
支援専門家	生産性向上支援サポーター (5S、工程改善、省力化、デジタル化等の生産性向上支援や現場経験を豊富に有する者)		

支援テーマの例

 飲食業 - 調理工程改善による歩留まり向上 - 店内や調理場レイアウトの見直しによる作業効率の改善	 製造業 - ボトルネック工程の解消による生産効率改善 - ITを活用した業務の見える化	 小売業 - 在庫管理、受発注業務のデジタル化による業務効率改善 - 店内レイアウト見直しによる顧客動線の改善	 サービス業 - ITシステムを用いた予約管理の最適化 - 業務マニュアル整備によるサービス品質の向上	 建設業 - デジタル化による原価管理精度の向上 - 工程管理の可視化による稼働率向上
--	--	---	---	---

※支援テーマは一例です。他の業種・支援テーマについても広く支援が可能です。

<お問い合わせ先>



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター

ホームページ

<https://www.hsc.or.jp>



札幌本部

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階

TEL 011-232-2402

道南支部

〒040-0015 函館市梁川町5番10号 プライム函館EAST8階

TEL 0138-86-6695

十勝支部

〒080-0013 帯広市西3条南9丁目23番地 帯広商工会議所内

TEL 0155-67-4515

釧路支部

〒085-0847 釧路市大町1丁目1番1号 釧路商工会議所内

TEL 0154-64-5563

道北支部

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター内

TEL 0166-68-2750

日胆支部

〒050-0083 室蘭市東町4丁目28番1号 室蘭テクノセンター内

TEL 0143-47-6410

オホーツク支部

〒090-0023 北見市北3条東1丁目25番地 北見経済センタービル5階

TEL 0157-31-1123

省力化の第一歩は“業務の見える化”から。

生産性向上 超入門 セミナー

参加
無料



製造業



小売業



飲食業



サービス業など

どの業種でも、こんな悩みは共通です。

ムダな作業が多い

人手が足りない

何から手をつけていいかわからない

仕事がスムーズに

時間に余裕ができた

やるべき事が明確に

“業務の見える化”で、課題が見えれば、改善はカンタン！

2026
7月28日 (火)

14:00-16:25 受付 13:30 ~

WEB から簡単申込み！

お申し込みはこちら

お申込み締切 7月22日(水)



会場 北海道経済センター 貸会議室 A ホール

札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 2-1 (北海道経済センタービル)

定員 100 名 (先着順)、オンライン配信あり

対象 中小企業・小規模事業者・支援機関・金融機関など

共催：経済産業省北海道経済産業局

北海道よろず支援拠点

協力：(独法) 中小企業基盤整備機構北海道本部

北海道商工会連合会

(公財) 北海道中小企業総合支援センター

セミナーのお問い合わせ 経済産業省北海道経済産業局 経営支援課

☎ 011-756-6718 (平日 9:00 ~ 17:00)

✉ bzl-hokkaido-onestop@meti.go.jp

生産性向上 超入門

省力化の第一歩は
“業務の見える化”から。

プログラム 14:00～16:25 (受付開始 13:30～)

14:00 ▼	開会挨拶
14:05 ▼	生産性向上支援センターの概要について 中小企業庁 経営支援部 生産性向上支援室長
14:20 ▼	基調講演 ① 福岡県の先行事例について よろず支援拠点全国本部 中小企業アドバイザー 安松 智
14:55 ▼	基調講演 ② 北海道よろず生産性向上支援センターの紹介 北海道よろず支援拠点生産性向上支援センター シニアアドバイザー 尾崎 昌稔
15:15 ▼	休 憩
15:25 ▼	トークセッション 道内の中小企業・小規模事業者の生産性向上に向けて 【ファシリテーター】 よろず支援拠点全国本部 中小企業アドバイザー 立石 裕明 【パネリスト】 北海道よろず支援拠点生産性向上支援センター 統括サポーター 兜 翔平 よろず支援拠点全国本部 中小企業アドバイザー 安松 智 上川町商工会 経営指導員 三枝 敏九 株式会社EFC 代表取締役 志水 陽平
16:05 ▼	情報提供 北海道経済産業局 経営支援課
16:20	閉会挨拶

対応業種

地域の暮らしや経済を支える
エッセンシャルサービス事業者
を含め、幅広い業種の皆様が対象です。



飲食業



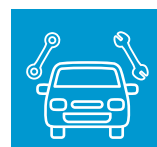
宿泊業



小売業



生活関連
サービス業



サービス業
(自動車整備・ビルメンテナンス等)



製造業



運輸業



建設業



医療



介護・福祉



保育



農林水産業
など

北海道よろず支援拠点 生産性向上支援センターのご紹介

生産性向上の「プロ」が現場を訪問し、次の一步を一緒に考えます。

「生産性向上支援センター」は、2026年4月1日から各都道府県のよろず支援拠点内に設置する新たな組織です。中小企業・小規模事業者等の生産性向上(特に労働投入量の効率化)に向けて、複数回・現場訪問型の徹底した伴走支援を提供します。
よろず支援拠点(ワンストップ相談窓口)とも密に連携し、両組織で中小企業・小規模事業者等に必要な支援を提供します。

支援の流れ

電話・Web フォーム
からご相談・お申込み

お申込み
フォーム ▶



お悩みやご要望を
踏まえ、現地に伺う
サポーターを選定

現地を訪問し支援
を実施 **無料**

支援後も定期的に
フォロー



北海道よろず支援拠点
生産性向上支援センター

お問い合わせ
ご相談

☎ 011-232-2014 (平日 9:00 ~ 17:00)
✉ seisan@yorozu-hokkaido.go.jp